

Bank of Japan Toyama Local Office



富山県金融経済クォーターリー  
(2008年秋)

1. 概況

【基調判断】

富山県の景気は、海外経済の減速や既往のエネルギー・原材料価格高の影響などから、停滞色が強まっている。

【需要別等の動向】

最終需要面をみると、公共投資は前年を上回ったものの、企業の設備投資計画が減少に転じたほか、個人消費が弱い動きとなっている。また、住宅投資も、低調に推移している。

製造業の生産動向をみると、緩やかに減少している。業種別にみると、化学（医薬品）が増加し、鉄鋼（特殊鋼）も高水準の生産を維持している一方、金属製品や一般機械が弱い動きとなっていることに加え、電気機械でも生産が減少に転じている。

こうした中、企業収益は海外経済の減速や既往の原材料価格高の影響などから下方修正されたほか、企業の景況感（08/9月短観調査：業況判断）も引続き悪化している。

雇用・所得面では、有効求人倍率の低下や雇用者所得の減少などから、弱い動きとなっている。

【先行き見通し】

海外経済の減速やエネルギー・原材料価格の動向などが企業経営に与える影響、および雇用・所得の動向、個人消費の動向などを注視していく必要がある。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

日本銀行富山事務所

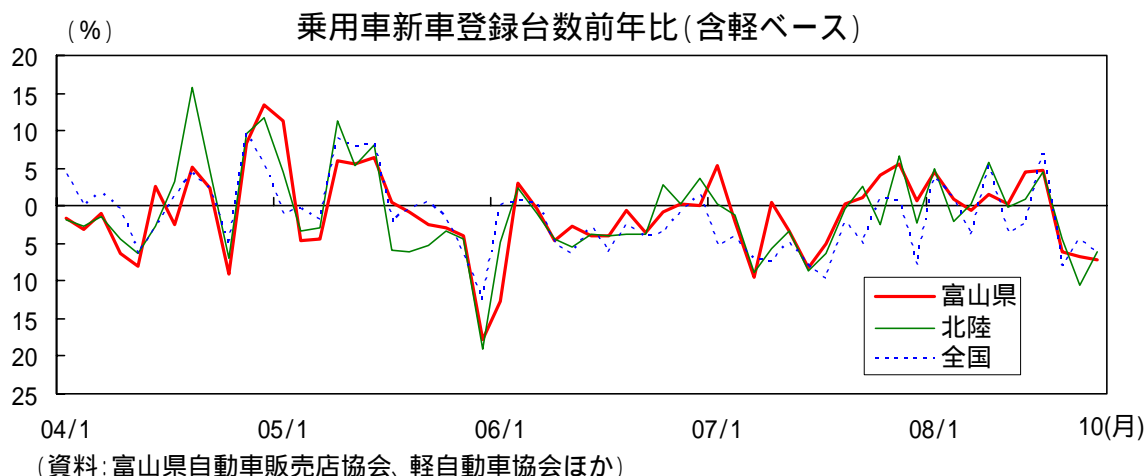
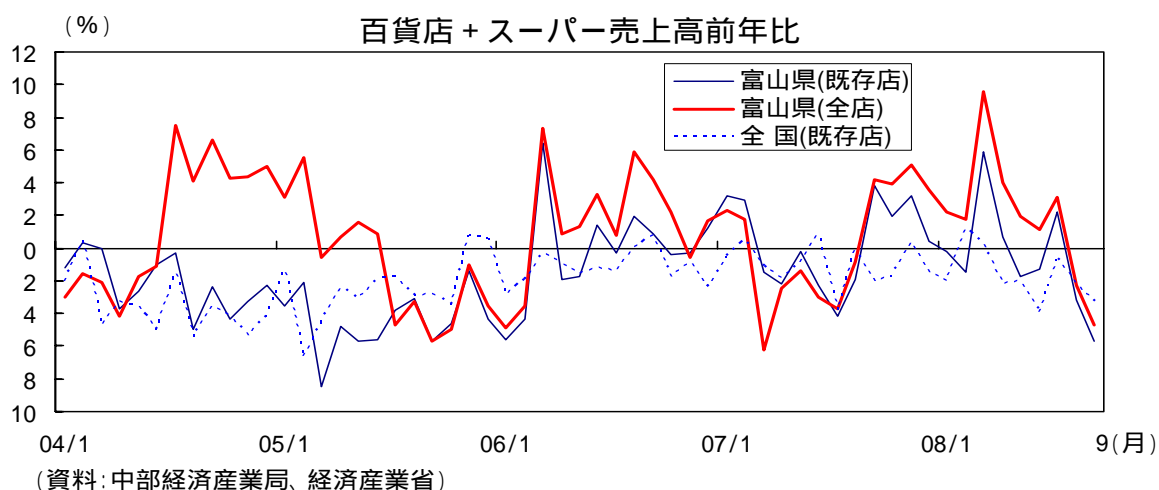
〒930-0046 富山市堤町通り1-2-26 北陸銀行本店

Tel : 076-424-4471、Fax : 076-494-1158

ホームページアドレス : <http://www3.boj.or.jp/toyama/>

## 2. 個人消費

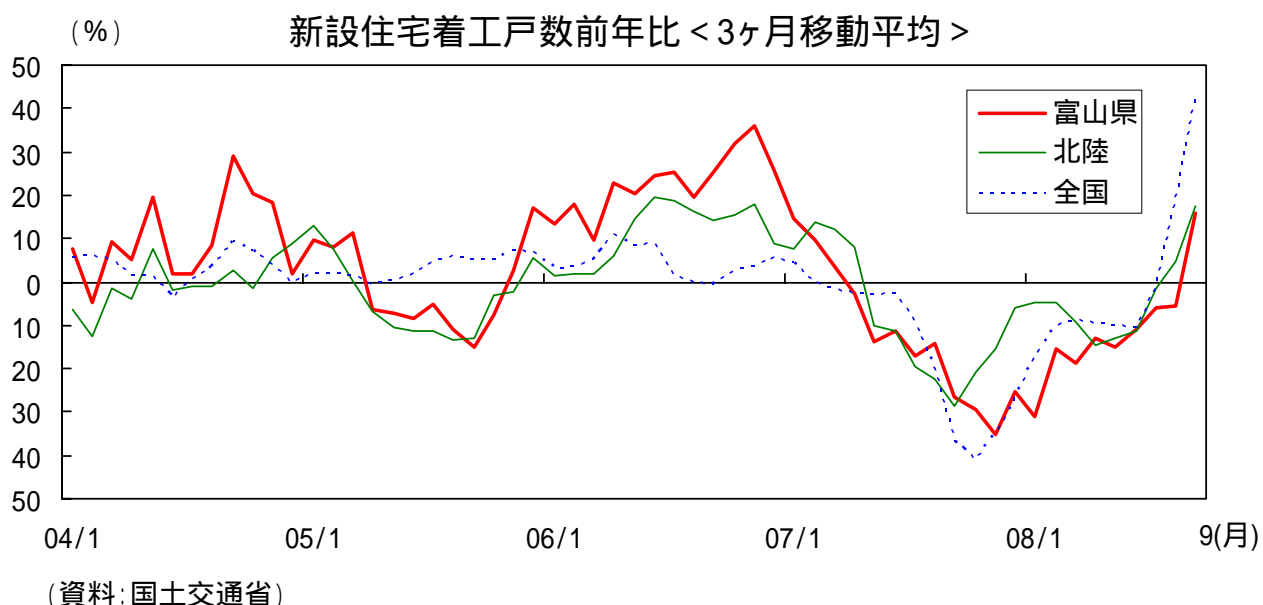
個人消費は、弱い動きとなっている。	
百貨店・スーパー売上高	08/7～9月は、9月の気温が高めに推移したこともあって、秋物衣料品が伸び悩み前年をやや下回った（既存店前年比 2.1%）。10月入り後は、食料品が低価格品を中心に堅調な一方、冬物衣料の出足の鈍さや高額商品の一段の落ち込みが目立っている。
乗用車新車登録台数	08/7～9月は、軽乗用車がほぼ前年並みながら、普通車・小型車の落ち込みから前年をやや下回った（前年比 2.6% <含む軽自動車>）。10月入り後も、高級車の買い控えが響き低調となっている。
家電販売	テレビ販売の伸びが鈍っていることなどから、横這い圏内の動きとなっている。
旅行取扱高	海外旅行の一部に円高の好影響がある一方、国内旅行の動きが弱まっていることから、全体としては弱含んでいる。
（参考） 宇奈月温泉宿泊客数	08/7～9月は、前年を上回った（前年比+8.3%）。



### 3. 住宅投資

新設住宅着工戸数は、前年が改正建築基準法施行（07/6月）により大幅に減少したこともあって、前年を1割方上回った（08/7～9月前年比+12.1%）が、基調としては低調に推移している。

なお、08/7～9月の2年前比では 18.3%（持家 8.7%、貸家 21.5%、分譲 50.9%）と減少している。



#### 新設住宅着工戸数 < 内訳 >

(前年比 %)

	富山県			北陸	全国	
	持家	貸家	分譲			
07/ 10 - 12月	25.9	15.4	26.3	63.3	5.9	27.3
08/ 1 - 3月	20.6	8.6	33.1	27.3	10.0	9.0
4 - 6月	12.2	5.3	19.9	34.8	11.2	11.0
7 - 9月	12.1	19.6	50.4	15.2	17.4	40.2

(資料: 国土交通省)

## 4 . 設備投資

県内企業の設備投資動向（08/9月短観調査、全産業）をみると、08年度計画は、前年比 2.2%と、減少に転じており（6月調査では同+3.9%）、一部先の事業拡張投資等を除き、慎重化している。

### 富山県内企業の設備投資動向（08/9月短観調査）

（前年比 %）

	06年度 実績	07年度 実績	08年度 計画	08年度	
				上期	下期
製造業	11.6	9.4	5.2 [ 6.4 ]	16.2 [ 11.3 ]	19.7 [ 1.0 ]
非製造業	16.1	19.3	17.1 [ 3.2 ]	22.9 [ 4.4 ]	12.7 [ 2.2 ]
全産業	12.4	4.4	2.2 [ 5.9 ]	17.2 [ 10.3 ]	15.5 [ 1.2 ]

（注1）ソフトウェア投資額を除くベース。

（注2）石油製品、電気・ガスを除く。

（注3）[ ]内は前回調査比修正率、%。

（資料：日本銀行金沢支店）

### 建築着工床面積

（前年比 %）

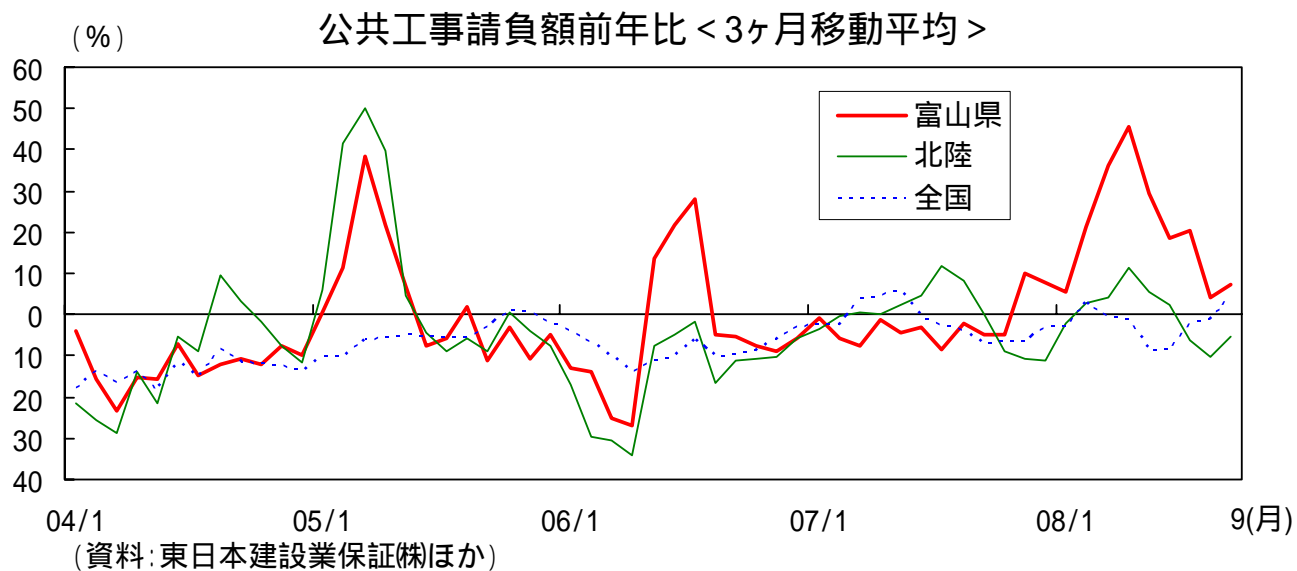
	富山県	北 陸	全 国
07/ 10 - 12月	60.8	33.4	15.8
08/ 1 - 3月	58.3	38.4	8.8
4 - 6月	18.5	35.5	29.9
7 - 9月	86.7	42.6	38.8

（注）全建築物計から住居用を差し引いたもの

（資料：国土交通省）

## 5. 公共投資

08/7～9月の公共工事請負額は、浄水場改築工事や小学校の増改築工事などから前年を上回った（前年比+7.6%）。



### 公共工事請負額 < 内訳 >

(前年比 %)

	富山県			北 陸	全 国	
	国	県	市町村			
07/ 10 - 12月	6.2	31.1	6.8	24.8	11.9	2.9
08/ 1 - 3月	31.8	41.2	9.6	29.5	0.6	5.2
4 - 6月	15.4	36.4	60.7	4.2	0.7	8.4
7 - 9月	7.6	19.6	7.9	17.5	5.3	4.7

(資料: 東日本建設業保証(株)ほか)

## 6. 生産

製造業の生産動向をみると、緩やかに減少している。

### 主要業種の生産動向

業 種	生 産 動 向
金属製品 (アルミ建材)	減少テンポは緩やかになっているが、なお低水準で推移している。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主力の住宅向けは、前年の改正建築基準法施行による生産減から前年比では増加しているが、販売・受注動向はなお低調となっている。</li> <li>・ビル向けは、マンション向けを中心に減少している。</li> </ul>
電気機械	減少している。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主力の電子部品は、北米を中心に自動車向け・デジタル家電向けなどの落ち込みから減少している。</li> <li>・電源装置は企業の設備投資抑制から受注が低調となっており、生産は減少している。</li> </ul>
化 学	増加している。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主力の医薬品がOEM（相手先商標生産）受注増や後発医薬品市場の拡大から増加している。</li> <li>・一方、基礎化学品は建材向けを中心に弱含んでいるほか、苛性ソーダも海外需要の伸び悩みから横這いとなっている。</li> </ul>
一般機械	弱い動きとなっている。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主力の工作機械では、新規受注が減少していることもあって、自動車向けを中心に弱い動きとなっている。</li> </ul>
鉄鋼・非鉄	高水準で推移している。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主力の特殊鋼では、先行き不透明感はあるものの、フル生産を継続している。</li> <li>・タンゲステン等は、高水準ながら、液晶バックライト向け、半導体向けが減少に転じたことから弱含んでいる。</li> </ul>

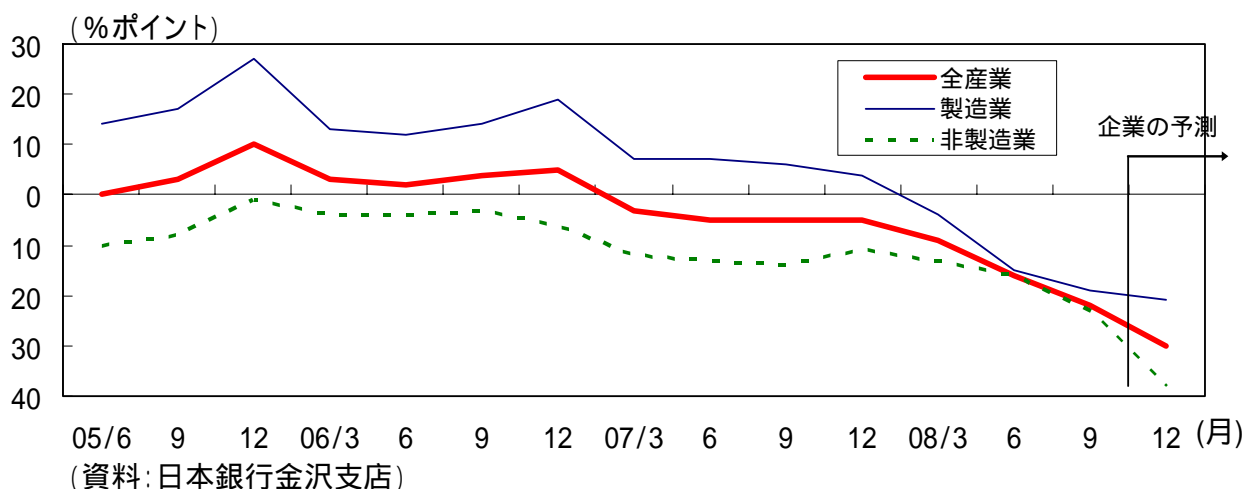
## 7. 当地企業の景況感、事業計画

当地企業の景況感を表している業況判断（08/9月短観調査、全産業）は、前回調査（08/6月調査＜ 16%ポイント＞）に比べ、悪化した（ 22%ポイント）。

当地企業の売上・収益計画（08/9月短観調査、全産業）をみると、08年度は増収増益を見込んでいるが、前回調査（08/6月調査）比、下方修正された。

なお、9月短観については、9月上旬に大半が回収されている。

富山県内企業の業況判断(08/9月短観調査、「良い」-「悪い」)



富山県内企業の売上・収益計画（08/9月短観調査）

(前年比 %)

	07年度実績			08年度計画		
	売上高	経常利益	売上高 経常利益率	売上高	経常利益	売上高 経常利益率
製造業	1.4	16.0	4.84	3.8 [ 1.1 ]	5.8 [ 4.7 ]	4.93
非製造業	0.4	18.0	3.64	1.1 [ 0.8 ]	1.0 [ 5.0 ]	3.59
全産業	0.9	16.4	4.44	3.1 [ 1.0 ]	4.3 [ 4.8 ]	4.51

(注1) 石油製品、電気・ガスを除く。

(注2) 売上高経常利益率は実数、%。

(注3) [ ]内は前回調査比修正率、%。

(資料:日本銀行金沢支店)

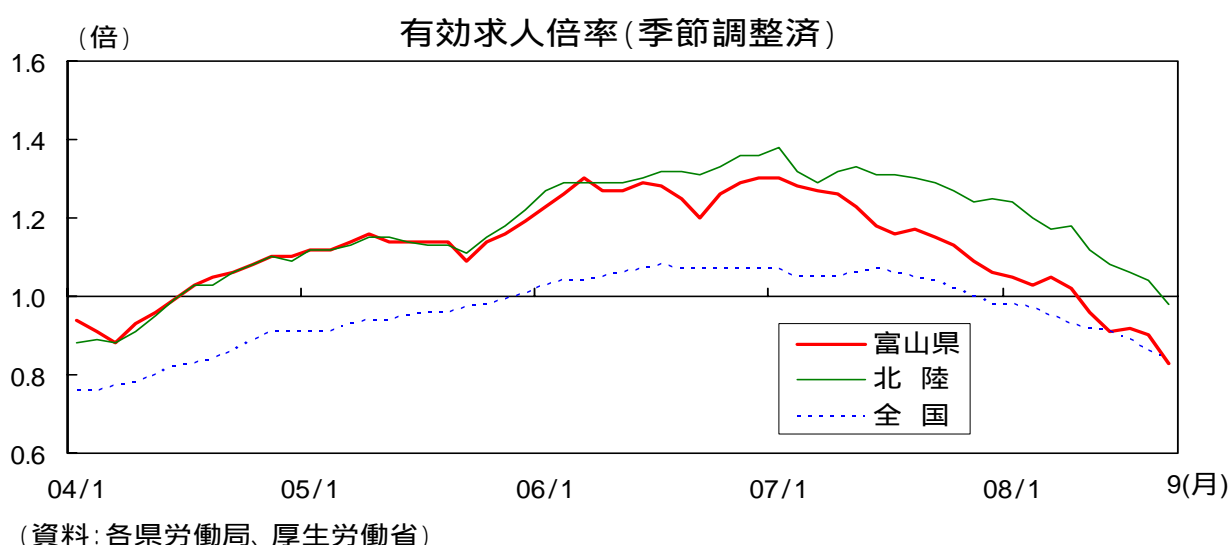
## 8 . 雇用・所得

雇用・所得環境は、弱い動きとなっている。

08/9月の有効求人倍率（季節調整済）は0.83倍と5か月連続して1倍割れとなった。これは、新規求人が減少する中、企業倒産や廃業もあって求職者が増加していることが主因。

常用雇用指数（事業所規模5人以上）は、前年を下回った（08/8月前年比 2.3%）。

雇用者所得（一人当たり名目賃金×常用労働者数、事業所規模5人以上）は、8か月連続して前年を下回った（08/8月同 3.9%）。



## 9 . 企業倒産

08/8～10月の企業倒産(負債総額1,000万円以上)は、件数は36件（前年比+80.0%）、負債総額は144億円（同4.3倍）とそれぞれ前年を上回った。

### 企業倒産動向

(前年比%)

	倒産件数			負債総額			
	富山県		北陸	全国	富山県	北陸	全国
	件数	前年比	前年比		前年比		
08/ 1 - 3月	37	94.7	33.8	8.0	231.3	177.6	5.0
4 - 6月	34	25.9	10.7	5.9	213.0	3.7	35.4
7 - 9月	29	61.1	53.5	16.4	223.4	334.4	310.3
(直近3ヶ月) 8 - 10月	36	80.0	41.7	16.6	339.2	47.7	303.8

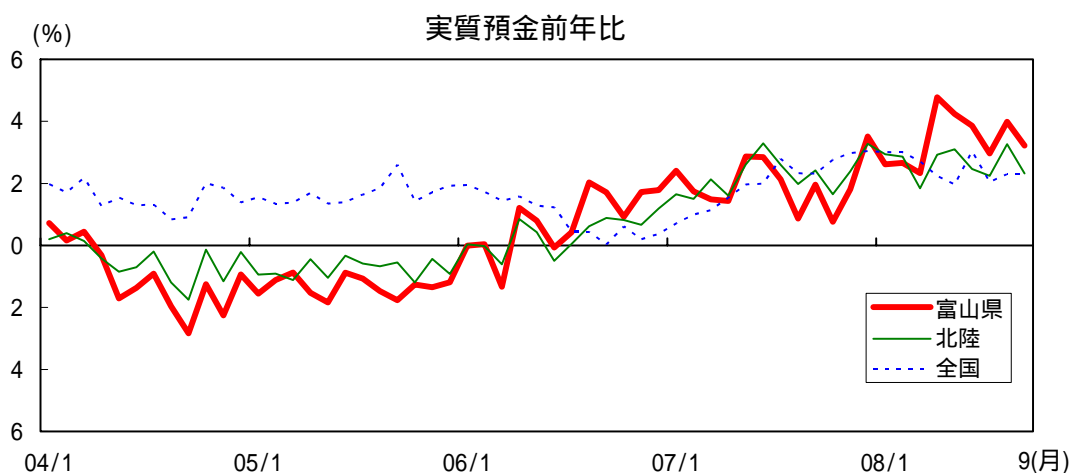
(資料: (株)東京商工リサーチ)



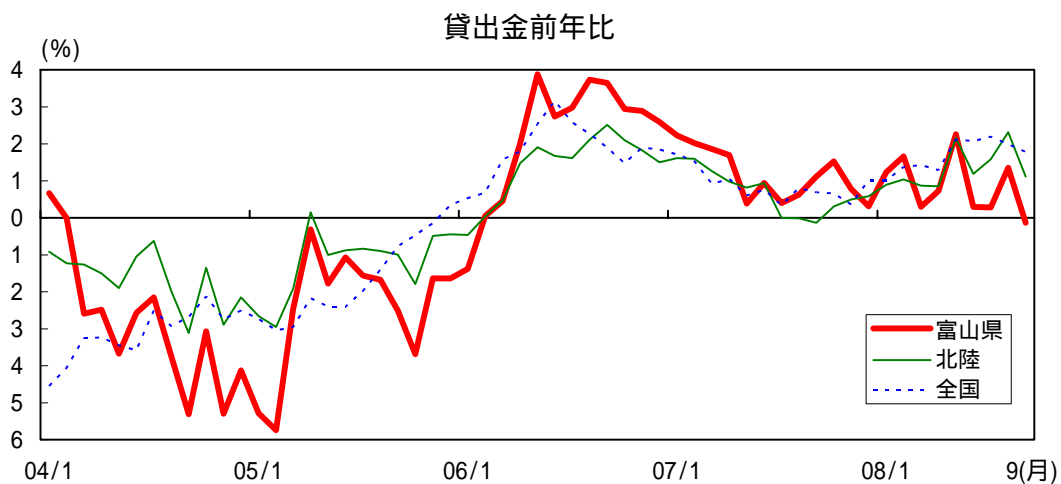
## 10. 預金・貸出金

実質預金は、個人預金が増加したことを主因に、全体では前年を上回った（08/9月前年比 + 3.2%）。

貸出は、個人向け、地公体向けが増加したものの、法人向けが減少したことから、全体では前年並みとなった（同 0.1%）。



(資料: 日本銀行)



(資料: 日本銀行、日本銀行金沢支店)

以 上

# 主要金融経済指標

## 1. 実体経済関連指標

(前年比%)

	百貨店+スーパー売上高			乗用車新車登録台数				温泉宿泊客数
	富山県		全国 (既存店)	富山県		全国		宇奈月温泉 旅館協同組合
	(既存店)	(全店)			除く軽		除く軽	
2005年	-4.4	-1.1	-2.3	-1.4	-0.8	-0.4	-1.0	-6.6
2006年	-0.3	1.4	-1.2	-2.1	-5.5	-2.2	-6.8	-5.3
2007年	0.2	0.3	-1.0	-2.2	-3.8	-5.2	-5.8	-4.6
2007/ 4-6月	-1.6	-2.3	-0.6	-4.0	-6.7	-6.8	-8.4	-3.9
7-9月	-1.0	-0.4	-2.0	-1.3	-1.4	-5.9	-4.8	-6.2
10-12月	1.8	4.1	-1.0	3.7	9.3	-1.9	2.9	-4.4
2008/ 1-3月	1.3	4.4	-0.3	0.7	1.9	-0.7	1.3	-9.2
4-6月	-0.8	2.4	-2.7	2.2	1.4	-0.5	0.7	-4.1
7-9月	-2.1	-1.2	-2.0	-2.6	-3.3	-1.5	-2.4	8.3
2007/ 9月	3.8	4.2	-2.0	1.1	-1.7	-5.0	-4.9	-0.6
10月	1.9	3.9	-1.7	4.1	9.4	1.1	5.5	-8.1
11月	3.2	5.1	0.4	5.5	11.4	0.6	6.6	4.0
12月	0.4	3.6	-1.5	0.7	6.2	-7.7	-4.1	-8.1
2008/ 1月	-0.2	2.2	-2.0	4.5	6.2	3.8	6.4	-5.5
2月	-1.5	1.8	1.2	1.0	0.7	1.0	1.6	-14.1
3月	5.9	9.6	0.2	-0.7	1.3	-4.0	-1.4	-7.3
4月	0.7	4.0	-2.2	1.5	3.5	5.4	9.4	-5.3
5月	-1.7	1.9	-2.0	0.3	-2.3	-3.6	-4.4	4.7
6月	-1.3	1.1	-4.0	4.5	3.0	-2.5	-1.8	-13.2
7月	2.2	3.1	-0.7	4.8	9.5	7.0	9.3	17.4
8月	-3.2	-2.3	-2.2	-6.1	-11.7	-8.0	-12.8	9.4
9月	-5.7	-4.7	-3.3	-6.7	-8.9	-4.5	-5.7	0.7
10月	n.a.	n.a.	n.a.	-7.1	-14.5	-6.3	-13.4	n.a.
資料出所	中部経産局		経産省	富山県自動車販売協会他		日本自動車販売協会連合会他		宇奈月温泉旅館協同組合

(前年比%)

	新設住宅着工戸数					建築着工床面積		公共工事請負額				
	富山県				全国	富山県		富山県			全国	
	持家	貸家	分譲			富山県	全国	国	県	市町村		
2005年	-1.6	-12.5	1.3	80.0	4.0	-10.9	4.7	-14.2	-27.7	-15.3	-7.8	-5.6
2006年	20.6	11.2	32.8	24.7	4.4	-3.9	1.2	-2.8	-6.6	-8.5	1.3	-5.2
2007年	-17.7	-12.1	-21.1	-45.3	-17.8	-13.5	-11.2	4.4	4.6	-10.5	-2.8	-4.1
2007/ 4-6月	-11.5	-4.4	-11.7	-55.1	-2.6	73.5	18.3	-7.1	-29.5	9.6	-4.5	-0.7
7-9月	-27.1	-23.7	-47.8	-42.1	-37.1	-45.4	-39.1	-5.2	30.3	-19.0	-2.7	-7.3
10-12月	-25.9	-15.4	-26.3	-63.3	-27.3	-60.8	-15.8	6.2	-31.1	-6.8	24.8	-2.9
2008/ 1-3月	-20.6	-8.6	-33.1	-27.3	-9.0	-58.3	-8.8	31.8	41.2	-9.6	-29.5	-5.2
4-6月	-12.2	-5.3	-19.9	-34.8	-11.0	-18.5	-29.9	15.4	36.4	60.7	-4.2	-8.4
7-9月	12.1	19.6	50.4	-15.2	40.2	86.7	38.8	7.6	-19.6	7.9	17.5	4.7
2007/ 8月	-19.1	-17.8	-36.9	59.3	-43.3	-59.8	-42.5	-7.9	-71.7	-8.9	26.5	-5.1
9月	-44.3	-27.5	-50.5	-83.1	-44.0	-52.0	-53.7	-10.5	319.2	-24.2	-38.2	-12.1
10月	-24.9	-20.4	-13.7	-75.2	-35.0	-62.5	-34.8	4.1	-27.0	1.8	14.0	-3.2
11月	-36.6	-16.8	-45.3	-71.1	-27.0	-55.5	-9.6	35.9	43.5	-11.4	30.1	-4.3
12月	-14.7	-6.9	-18.8	-27.0	-19.2	-62.4	-3.9	-16.2	-79.1	-18.2	43.2	-1.1
2008/ 1月	-42.4	-30.3	-46.4	-78.7	-5.7	-63.3	-13.2	-3.5	-5.7	-46.5	55.4	-3.5
2月	10.5	24.9	0.4	8.9	-5.0	-50.4	-25.1	83.9	463.0	35.9	-35.2	13.1
3月	-24.6	-13.3	-46.1	-40.0	-15.6	-54.7	15.6	28.5	10.1	-8.1	-45.5	-12.6
4月	-25.1	-25.1	-21.8	-53.3	-8.7	9.9	-17.2	24.3	-3.8	372.0	49.8	-4.7
5月	4.2	2.9	10.4	-16.7	-6.5	-35.9	-26.3	35.9	76.5	-25.9	19.4	-9.6
6月	-12.1	7.2	-31.5	-31.6	-16.7	-23.8	-40.6	-4.0	53.6	32.8	-28.0	-11.3
7月	-10.5	15.2	31.7	-6.1	19.0	4.4	17.5	28.9	-42.6	19.4	72.8	13.8
8月	5.5	11.5	16.2	-44.2	53.6	164.8	46.0	-12.8	234.6	-27.6	-24.7	-6.0
9月	52.7	33.1	101.9	0.0	54.2	189.9	66.1	6.2	-53.8	29.9	12.0	5.5
資料出所	国交省					国交省		東日本建設業保証(株)他				

1. 建築着工床面積...全建築物計から住居用を差引いたもの。

2. 公共工事請負額...「年」の計数は年度ベース。

3. 最近月は速報値を含む、rは訂正値を示す(以下、同じ)。

(前年比%)

	鉱工業生産指数								有効求人倍率 [季調済・倍]		新規求人数	
	富山県							全国		富山県	全国	
	季調済	電気機械	一般機械	金属製品	化学	季調済	富山県	全国				
2005年	1.7		0.3	16.0	-5.7	2.8	1.3		1.14	0.95	6.9	8.4
2006年	1.2		4.3	7.5	-1.0	-2.9	4.5		1.27	1.06	7.5	4.3
2007年	-0.5		-0.3	2.4	-2.7	3.7	2.8		1.19	1.04	-5.3	-6.4
2007/ 4-6月	-0.8	-1.2	-5.8	1.2	-3.1	4.4	2.3	0.6	1.23	1.06	-4.6	-4.2
7-9月	-2.8	-0.7	-3.2	2.8	-6.2	0.6	2.6	1.7	1.16	1.05	-4.6	-8.1
10-12月	1.1	2.8	7.0	1.2	-6.8	8.4	3.3	0.9	1.09	1.00	-13.4	-9.6
2008/ 1-3月	-0.8	-1.3	2.4	-4.5	-4.4	5.5	2.3	-0.7	1.04	0.97	-11.5	-13.8
4-6月	-0.7	-1.5	1.4	-11.4	-2.8	8.8	1.0	-0.8	0.97	0.92	-14.2	-15.3
7-9月	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	-1.4	-1.3	0.89	0.86	-17.6	-16.1
2007/ 8月	-2.6	-0.4	-5.8	3.9	-7.2	7.0	4.6	2.5	1.17	1.05	-4.2	-6.7
9月	-5.6	-0.5	0.4	0.6	-7.6	-13.3	0.2	-1.6	1.15	1.04	-9.5	-13.2
10月	3.7	4.9	14.8	8.5	-3.6	5.9	5.3	1.9	1.13	1.02	-9.1	-3.9
11月	0.5	-2.7	9.5	-1.2	-7.5	7.1	3.2	-1.5	1.09	1.00	-12.1	-10.9
12月	-1.1	1.0	-3.3	-3.3	-9.4	12.7	1.5	0.6	1.06	0.98	-19.8	-15.1
2008/ 1月	-3.2	-2.5	1.1	-7.8	-2.9	-3.6	2.9	-0.5	1.05	0.98	-17.1	-9.8
2月	2.5	3.4	3.4	-5.7	-5.6	21.6	5.1	1.6	1.03	0.97	-7.8	-9.9
3月	-1.6	-2.1	2.6	-0.6	-4.8	0.5	-0.7	-3.4	1.05	0.95	-9.3	-21.3
4月	1.9	0.3	10.8	-16.4	-2.4	12.8	1.9	-0.2	1.02	0.93	-11.7	-12.6
5月	-2.2	-1.0	-9.2	-5.6	-1.9	8.0	1.1	2.8	0.96	0.92	-15.4	-15.6
6月	-1.9	-2.5	4.2	-12.0	-4.0	5.6	0.0	-2.2	0.91	0.91	-15.7	-17.9
7月	3.2	4.1	-9.4	-12.7	1.6	37.4	2.4	1.3	0.92	0.89	-14.7	-13.5
8月	-0.3	0.9	-3.7	-11.2	-8.0	24.6	-6.9	-3.5	0.90	0.86	-18.4	-21.3
9月	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	0.2	1.1	0.83	0.84	-20.0	-13.4
資料出所	富山県						経産省		富山労働局	厚労省	富山労働局	厚労省

(前年比%)

	常用雇用指数		一人当り 名目賃金指数		雇用者所得		消費者物価指数		企業倒産					
	富山県	全国	富山県	全国	富山県	全国	富山市	全国	倒産件数		負債総額			
									富山県 (件)	前年比	全国 (件)	前年比	富山県	全国
2005年	-0.6	0.5	0.3	0.6	-0.3	1.1	0.0	-0.3	83	-10.8	12,998	-5.0	-33.8	-14.3
2006年	1.3	1.0	-0.8	0.2	0.5	1.3	-0.2	0.3	88	6.0	13,245	1.9	-16.7	-17.9
2007年	1.8	1.8	0.3	-0.7	2.1	1.0	0.1	0.0	88	0.0	14,091	6.4	6.5	4.1
2007/ 4-6月	1.7	1.7	0.1	-0.6	1.8	1.1	0.0	-0.1	27	17.4	3,616	10.2	63.5	-14.5
7-9月	2.2	1.7	1.3	-0.6	3.5	0.9	-0.1	-0.2	18	-14.3	3,465	6.6	48.6	66.4
10-12月	1.0	2.0	1.5	-0.9	2.5	1.1	1.0	0.5	24	0.0	3,570	6.1	-45.1	-10.8
2008/ 1-3月	-0.7	1.9	-1.4	1.6	-2.0	3.4	1.1	0.9	37	94.7	3,715	8.0	231.3	5.0
4-6月	-0.2	1.7	-2.5	0.7	-2.6	2.3	1.2	1.4	34	25.9	3,829	5.9	213.0	35.4
7-9月	n.a.	1.5	n.a.	0.1	n.a.	1.6	2.3	2.2	29	61.1	4,034	16.4	223.4	310.3
2007/ 9月	1.8	1.7	1.2	-0.6	3.0	1.1	-0.2	-0.2	7	16.7	1,047	1.7	211.7	57.3
10月	1.2	1.7	-0.9	-0.1	0.2	1.5	0.7	0.3	9	-35.7	1,260	8.1	-85.7	-25.2
11月	1.3	2.2	3.1	0.1	4.4	2.3	1.0	0.6	11	57.1	1,213	11.2	-47.5	11.5
12月	0.7	2.0	1.8	-1.7	2.5	0.2	1.1	0.7	4	33.3	1,097	-1.1	69.1	-12.7
2008/ 1月	-0.5	1.9	-2.3	1.6	-2.8	3.5	0.9	0.7	7	40.0	1,174	7.6	333.3	1.3
2月	-0.8	2.0	0.1	1.5	-0.7	3.5	1.3	1.0	14	75.0	1,194	8.3	122.7	26.2
3月	-0.6	1.9	-1.9	1.5	-2.5	3.4	1.0	1.2	16	166.7	1,347	8.0	439.7	-3.2
4月	-0.4	1.8	-2.0	0.8	-2.4	2.6	0.5	0.8	12	200.0	1,215	8.4	413.2	16.5
5月	0.1	1.7	-2.1	0.8	-2.0	2.5	1.0	1.3	11	10.0	1,290	-1.5	23.8	49.2
6月	-0.1	1.5	-3.0	0.4	-3.1	1.9	2.2	2.0	11	-15.4	1,324	11.7	269.3	56.2
7月	-2.1	1.5	-3.8	0.3	-5.8	1.8	2.5	2.3	11	57.1	1,372	12.9	369.6	90.2
8月	-2.3	1.5	-1.6	0.1	-3.9	1.6	2.5	2.1	4	0.0	1,254	4.2	46.8	-0.3
9月	n.a.	1.4	n.a.	0.1	n.a.	1.5	2.1	2.1	14	100.0	1,408	34.5	190.4	1064.2
10月	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	18	100.0	1,429	13.4	1073.9	118.5
資料出所	富山県	厚労省	富山県	厚労省	富山県	厚労省	富山県	総務省	(株)東京商工リサーチ					

1. 鉱工業生産指数…季調済計数は、前月(期)比%。富山県は00年基準から05年基準に変更。全国は05年基準。

2. 有効求人倍率…富山県の四半期項目については、富山労働局公表の季調済計数を基に単純平均。「年」の計数は原計数。

3. 常用雇用指数、一人当り名目賃金指数…事業所規模5人以上。06年以降は、05年基準指数で算出した前年比。

4. 雇用者所得…毎月勤労統計(事業所規模5人以上)の常用雇用指数、一人当り名目賃金指数を基に日本銀行金沢支店が算出。

5. 倒産件数、負債総額…負債総額1,000万円以上。

## 2. 金融関連指標

(前年比 %)

	実質預金(末残)		貸出金(末残)	
	富山県	全国	富山県	全国
2007/ 8月	0.9	2.3	0.6	0.8
9月	2.0	2.3	1.1	0.7
10月	0.8	2.8	1.5	0.7
11月	1.8	3.0	0.8	0.4
12月	3.5	3.0	0.3	1.0
2008/ 1月	2.6	3.0	1.2	1.0
2月	2.7	3.0	1.7	1.4
3月	2.3	2.7	0.3	1.4
4月	4.8	2.2	0.7	1.3
5月	4.2	2.0	2.3	2.1
6月	3.9	3.0	0.3	2.1
7月	3.0	2.0	0.3	2.2
8月	4.0	2.3	1.4	2.0
9月	3.2	2.3	-0.1	1.8
資料出所	日本銀行			

・実質預金、貸出金(富山県、全国)

1. 富山県は、富山県内に店舗を構える国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)。
2. 銀行勘定(富山県内店舗ベース)を集計。ただし、オフショア勘定を除く。
3. 実質預金は、表面預金から切手手形を控除したもの。
4. 貸出金は、中央政府向け貸出を除く。

なお、全国は、日本銀行「都道府県別預金/貸出金」(本行ホームページ掲載)の全国計の値。  
 詳しくは「都道府県別預金/貸出金」の注釈  
 ([http://www.boj.or.jp/type/stat/dlong/fin\\_stat/zan/notice/notest33.htm](http://www.boj.or.jp/type/stat/dlong/fin_stat/zan/notice/notest33.htm))をご参照ください。